

童謡歌手

若林 秀和

10周年リサイタル

2023年12月18日(月)

開場 18:30 開演 19:00

会場 YCC県民文化ホール 小ホール

(住所 山梨県甲府市寿町26-1)



若林 秀和



小林 真人



浅川 那由多

プレイ
ガイド

YCC県民文化ホール チケットセンター

Tel 055-228-9131

内藤楽器本店

Tel 055-235-7110

小林真人 Pf

出演

浅川那由多 Vn

料金

大人 3,000円

学生 1,500円

※学生は高校生以下

(当日券 各500円増)

問い合わせ 090-2433-1020(若林)

waka.hide.7.26@gmail.com (若林)

主催 童謡歌手若林秀和コンサート実行委員会

後援 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 FM FUJI NNS日本ネットワークサービス

内藤楽器 山梨CATV株式会社 株式会社エフエム甲府



若林秀和 童謡歌手

山梨県山梨市出身。甲州市在住。山梨県立日川高等学校卒業。高校1年の時に難病指定の潰瘍性大腸炎になったのを切っ掛けに声楽を始める。国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業。声楽コース修了。

洗足こども短期大学幼児教育保育科卒業。今まで声楽を金森静子、瀬川武、長島剛子、各氏に師事。童謡を土屋朱帆氏に師事。2014年、2015年、2016年、2017年、2019年、2021年とソロリサイタルを開催する。現在は童謡歌手として全国で演奏活動を精力的に行う。CATV『童謡歌手若林秀和がお届けする日本の抒情歌』毎日放映中。ホールコンサート以外にも保育科での勉強を生かし福祉施設、幼稚園、保育園で現場コンサートも積極的に行う。NPOびあ音楽講師。いさわ女声コーラス常任指揮、敷島合唱団オーロラ常任指揮、八幡女声コーラス常任指揮、みさと混声合唱団常任指揮。混声合唱団彩の会主宰。みのり幼稚園教諭指導。『童謡を楽しむ会』甲府を主宰。

2016年12月に山梨県より『やまなし大使』に就任。2021年『学校法人幸正学園みのり幼稚園』理事就任。

第26回全国童謡歌唱コンクール関東甲信越ブロック第1位、最優秀賞受賞。同全国第3位。第18回東海フェスティバル1位金賞受賞。これまでに『心』『色彩』『ゆめいろ』『中山晋平童謡の魅力』の4枚のCDを発売。

ホームページ<https://www.wakabayashi.website/>

小林真人 作曲家・ピアニスト・作詞家



国立音楽大学応用演奏学科卒業。これまでにオリジナルのピアノ作品CDを10枚リリース。プラネタリウム番組の音楽を担当。小中学校の校歌作詞作曲。山梨市歌作曲。第35回国民文化祭・みやざき2020「盆地に響く歌声～少年少女合唱の祭典in都城」テーマソング作詞作曲。ポップスの合唱アレンジやピアノ伴奏譜アレンジなど、作曲、作詞、編曲活動は多岐にわたる。

作詞作曲した合唱曲「明日を信じて」と「You can fly!」が教育出版発行の小中学校音楽の教科書に採用されたことをきっかけに、全国の小中学校で芸術鑑賞会を行うようになる。年間100回を超えるその公演は、度々メディアに取り上げられている。

コーラスグループ「サーカス」をはじめ、様々なアーティストのコンサートに参加。国内外で演奏活動を行っている。山梨県立県民文化ホールアーティストック・アドバイザー。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。山梨市観光大使。



浅川那由多 ヴァイオリニスト

山梨県出身のヴァイオリニスト。先天的な弱視の障がいがあることから両親のすすめで3歳よりヴァイオリンを始める。クラシックを中心に演奏を続けるも、中学時代に父親の他界を境に休止。大学時代にヴァイオリニスト・葉加瀬太郎氏の影響を受け、ヴァイオリンの楽しさ、魅力を再発見する。

大学卒業後は福祉施設や学校、市役所に勤務していたが、「自身の可能性を最大限に活かしたい」、「多くの人たちを音楽で心から笑顔にしたい」という思いから音楽家としての道を決意。2009年よりインストゥルメンタルデュオ・NYT（現在活動休止中）のヴァイオリニストとして本格的に音楽活動を始め。2021年からはソロでの活動を中心に行っている。

多岐にわたる演奏ジャンルと独創的な演奏スタイルが合わさり、研ぎ澄まされた優しい音色は高い評価を得ている。これまでに学校やイベント、レストラン、結婚式、自主公演など1,000本以上の演奏実績や企業CMなどの楽曲制作、ラジオパーソナリティ、イベントMC、また自身の経験を活かした講演などマルチに活動を行っている。

2019年より山梨県公認「やまなし大使」、NPO法人 オレンジハートリボン協会公認「ハートリボン大使」に就任。2020年より身延町公認「身延町観光大使」に就任。

▶公式サイト <https://nayuta-asakawa.com/>